

鳴子の大自然と地熱エネルギーを体験

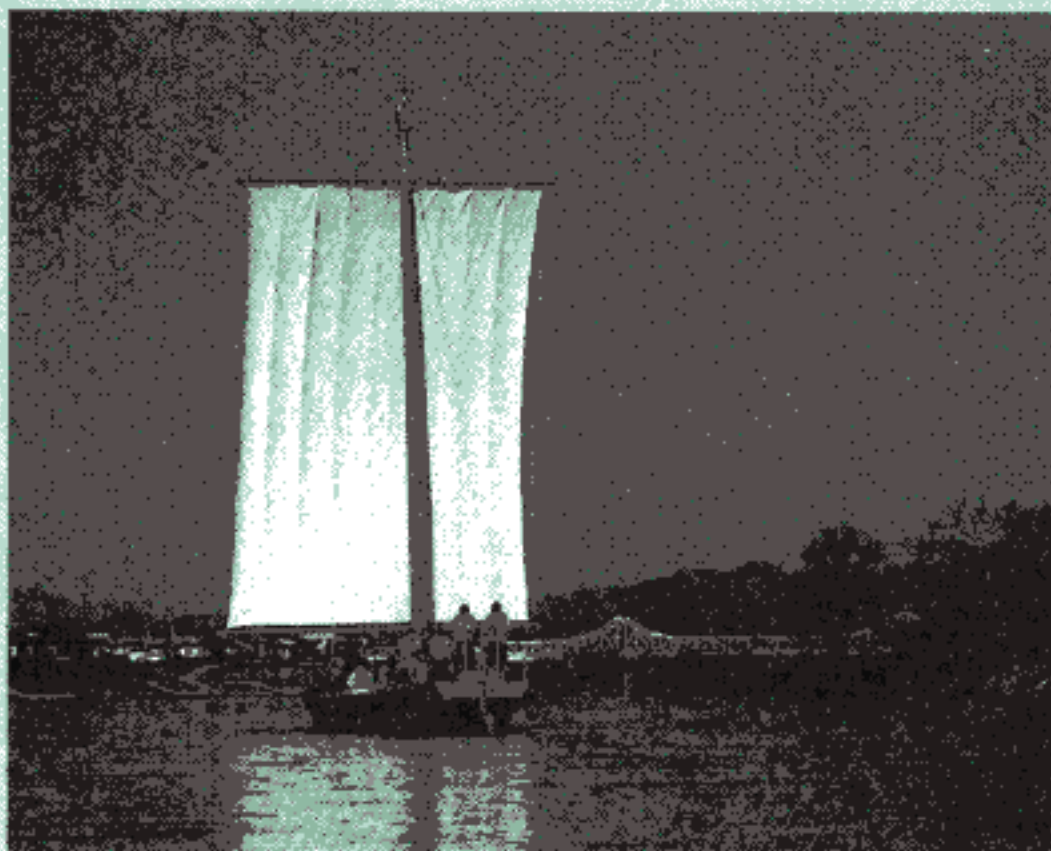
日次	行程	備考
1	鳴子峡の散策とクリーンな自然エネルギー「地熱」を学習 仙台I.C. 30分 古川I.C. 40分 鳴子温泉 10分 鳴子峡散策 (60分) 15分 湯沼 30分 鬼首山地獄・間欠泉 10分 鬼首地熱発電所見学 (40分) 15分 鳴子温泉 火山エネルギー講座 (鬼首公民館)	宿泊については 鳴子温泉郷 川渡温泉 ※本文 9 参照
2	鳴子・川渡の豊かな自然を体験:自然観察体験 ①きのこと栽培、植林…半日コース ②奥鳴子の自然観察:植物と昆虫…半日コース ③奥の細道散策: 尿前の関跡、美豆の小島(平安朝の歌枕になった景勝地)	



*地熱発電所見学(5月~10月末まで)については電源開発株式会社鬼首地熱発電所0229-82-2141へ

北上川の川下りと運河の歴史散歩

日次	行程	備考
1	北上川に沿って川の役割や自然観察しよう 仙台 50分 三陸自動車道 石巻河南I.C. 協谷開門 北上大堰 梨木水門 石巻駅 15分 神取橋 14km 石井開門 10分 運河交流館 カヌー体験(120分) (60分) 北上運河 15分 石巻ハリストス正教会堂 5分 日和山公園 10分 石巻駅 (30分)	田代島 マンガアイランド ・キャンプ場 ・ロッジ 0225-95-1111 (教育委員会) ※本文 13 14 参照
2	田代島の豊かな自然と石ノ森章太郎マンガアイランド 石巻船着場 45分 田代島マンガアイランド 60分 中瀬 15分 マンガロード (120分) (20分) 駅前ポケットパーク 60分 仙台	



*田代島自然体験については0225-95-1111(内)343社会教育課(5/1~10/31まで受付)

自然豊かな蔵王山麓を歩いて自然野鳥観察

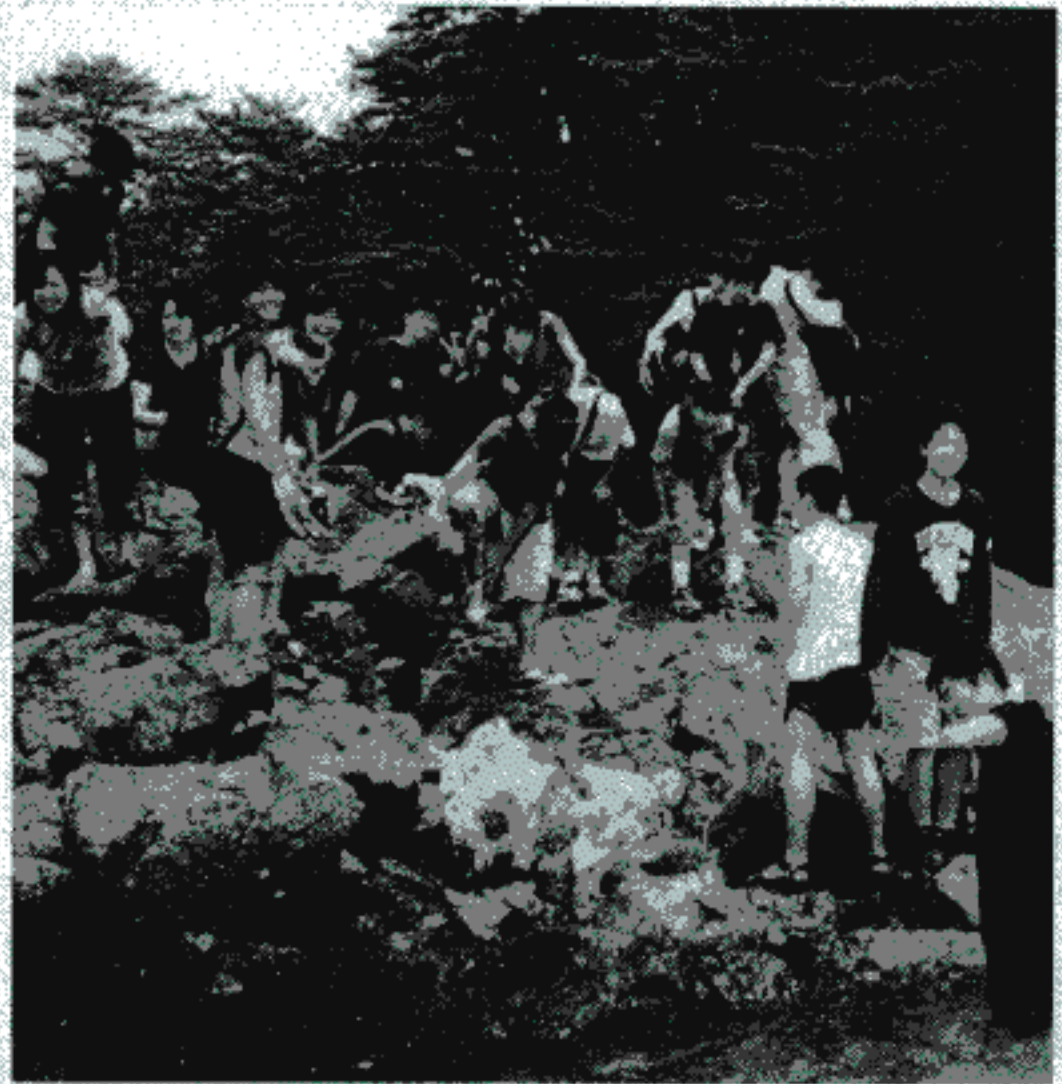
日次	行程	備考
1	宮城蔵王のお釜周辺トレッキングとこけし館 仙台 60分 遠刈田温泉 40分 大黒天 徒歩60分 刈田嶺神社 バス トレッキング 徒歩10分 山頂レストハウス 60分 みやぎ蔵王こけし館 10分 (160分) (30分) 宮城県蔵王少年自然の家 こけしの給付体験	宿泊については 宮城県蔵王 少年自然の家 0224-34-2101
2	少年自然の家及びことりはうす周辺地域のバードウォッチングと白石市食品リサイクル施設・生ゴミ資源化施設見学 蔵王野鳥の森 自然観察センター「ことりはうす」(バードウォッチング)..... 昼食 40分 白石市食品リサイクル施設 10分 白石駅 生ゴミ資源化施設見学	



*白石市食品リサイクル施設見学は0224-22-1253(農林課)へ

リアスの離島大島・島の学校で命の連鎖を学ぶ

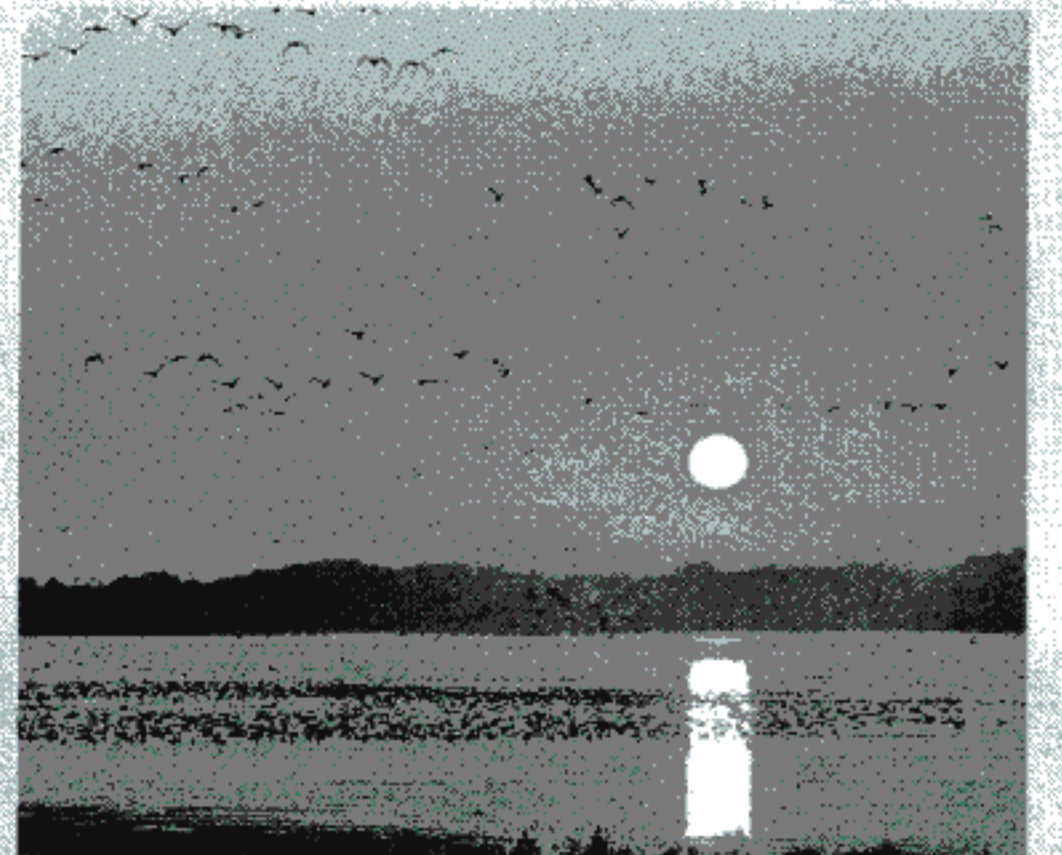
日次	行程	備考
1	大川にそそぐ上流、室根山での植林体験 仙台 ^{60分} …一関I.C. ^{70分} ※ R284 室根山植樹体験 ^{20分} ※ (120分) R284 気仙沼観光汽船棧橋 気仙沼湾遊覧……………大島・浦の浜港……………宿舎(泊) (70分) (40分)	宿泊については 大島体験 予約センター TEL0226-28-3000 ※本文 ⑪ 参照
	大島・島内での環境体験学習 宿舎……………十八鳴浜(くぐなりはま)……………昼食・野外バーベキュー (80分) (70分) 環境学習(清掃・講話) 体験(体験メニューによる)……………宿舎 (120分)	
気仙沼の魚市場・海の見学と買い物 宿舎 ^{20分} ……………大島・浦の浜港……………気仙沼観光汽船棧橋…………… 魚市場見学(ボランティアガイド案内)……………海の見学・買い物……………一関 (50分) (40分)		



※気仙沼の聖なる川「大川」、この川から気仙沼湾が恵みを受けています。大川の水源である室根山に登ることからこのプランをスタートさせた方がベスト。また、室根山に植樹する体験もあります。詳しくは、室根村役場農林課林政係 担当/岩淵 0191-64-2111

渡り鳥の生態観察と蕪栗沼・伊豆沼周辺のネイチャーウォーク

日次	行程	備考
1	渡り鳥のねぐら入りの観察 仙台 ^{45分} ……………築館I.C. ^{10分} ……………伊豆沼(ウエットランド交流館チェックイン) …… ^{15分} ……………田んぼを見ながら日没前の蕪栗沼を見学…………… (90分) 水鳥・雁の寝ぐら入りを観察……………ウエットランド交流館でレクチャー (30分) (60分)	宿泊については ウエットランド交流館 伊豆沼交流センター TEL0228-33-2831 FAX0228-33-2831 ※本文 ⑩ 参照
	渡り鳥の生態学習と朝の飛び立ちを観察 サクチュアリーセンター…………… ^{10分} ……………築館I.C. ①伊豆沼ガンの朝立ちを観察……………伊豆沼の水中生物、植物、田んぼの鳥などを見学 (30分) ②伊豆沼ガンの朝立ちを観察……………沼周辺をサイクリング……………築館I.C. (30分)	



※伊豆沼・内沼サクチュアリーセンターは0228-33-2216へ

ほら、やってみよう！みやぎエコ体験プログラム

発行/宮城県環境生活部環境政策課

〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1 TEL.022-211-2661 FAX.022-211-2669

財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)

〒981-0933 仙台市青葉区柏木1丁目2-45フォレスト仙台5F TEL.022-276-5118 FAX.022-219-5710

発行日/平成15年3月31日

- 表紙写真の説明/①北上川・河の学校のイカダ下り、②気仙沼・唐桑の海、③アイガモ農法(板倉農産の稲刈り風景)
- タイトルの説明/仙台弁で「ほら、やってみよう」は「やってみて」の意味。

環境学習プログラム検討委員(50音順)

委員長 木村美智子(東北文化学園大学講師)
 副委員長 佐々木陽悦(宮城県認定エコファーマー)
 委員 須賀 俊明(日専連ライフサービス旅行センター)
 鈴木 睦(仙台市立西山中学校教諭)
 千葉加寿子(宮城県環境生活部環境政策課主事)

芳賀 裕子(みやぎ生協副理事長)
 萩原なつ子(宮城県環境生活部次長)
 深野 稔生(番山21の会)
 三浦エミ子(みやぎ生協環境グループ・サムシング)
 保谷 忠良(みやぎの自然学校)

R70

古紙配合率70%の再生紙を使用しています。

この冊子は5,000部作成し、1部あたりの印刷経費は54円92銭です。